

6月24日 の海外相場									
COMEX/NYMEX (\$)		Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Dec)	
Open		4,210.8		65.215		1,682.5		1,280.5	
High		4,216.0		65.315		1,682.6		1,282.5	
Low		4,108.2		61.370		1,621.1		1,226.0	
Settlement		4,149.4		62.070		1,662.0		1,243.9	
Change		-53.3		-3.513		-10.2		-27.0	
EFP		\$17.00	\$18.50	¢ 0.00	¢ 1.00	-\$5.00	\$5.00	0.00	10.00

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	4,069.55	4,024.45
Silver	60.600	-
Platinum	1,631.00	1,589.00
Palladium	1,220.00	1,182.00

コメント

Precious Metal
 金：下落 銀：下落 プラチナ：下落 パラジウム：下落
 金銀市場は続落した。FRBの利上げ観測を背景としたドル高が重しとなったほか、米インフレ懸念や安全資産需要が後退したことも売り材料となった。金は一時4,000ドルを割り込み昨年11月以来の安値を付け、銀も60ドルを下回るなど軟調な推移が続いた。一方で、米長期金利は原油安を背景に4.39%台まで低下しており、金価格の下支え要因となる場面も見られた。市場では、原油安によるインフレ懸念の後退と、FRBのタカ派姿勢によるドル高・高金利の綱引きが続いている。プラチナ・パラジウム市場も軟調に推移した。ドル高が重しとなる一方、目立った個別材料は乏しく、金銀に連れる形で上値の重い展開となった。市場では引き続き、米金融政策と原油価格の動向が貴金属全体の方向性を左右する状況が続いている。

FX
 ドル円：上昇 ユーロドル：下落
 為替市場ではドル買いが優勢となった。ユーロドルは3日続落し、FRBによる利上げ観測の高まりを背景に一時1.1325ドルまで下落し、約1年ぶりの安値を更新した。ただ、その後は米長期金利の低下を受けてドル買いが一服し、1.1360ドル台まで下げ幅を縮小した。ドル円は反発し、一時161.84円まで上昇した。米利上げ観測を背景としたドル買いが相場を支えたものの、米長期金利の低下や為替介入への警戒感から上昇ペースは限定的だった。市場では161.90円台が引き続き重要な値抵抗として意識されている。

ドル円：161.78ユーロドル：1.1358

6月22日 週の経済指標一覧												
		06/22 (月)		06/23 (火)		06/24 (水)		06/25 (木)		06/26 (金)		
Americas	前	予	前	55.1	予	前	62.2万件	予	前	3.8%	予	4.1%
	前	予	前		予	前		予	前	1.6%	予	1.6%
	前	予	前		予	前		予	前		予	
	前	予	前		予	前		予	前		予	
	前	予	前		予	前		予	前		予	
	前	予	前		予	前		予	前		予	
APAC	前	予	前		予	前	ドイツ・Ifo景況感指数 06月	前	84.9	予	前	
	前	予	前		予	前		予	前		予	
	前	予	前		予	前		予	前		予	
EMEA	前	予	前		予	前	豪・消費者物価指数 05月 [前年比]	前	4.2%	予	前	
	前	予	前		予	前		予	前		予	
	前	予	前		予	前		予	前		予	

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉					
2026/6/16	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)	
Long	25.0	301.7	1,598.1	948.4	
Short	5.6	102.7	667.9	1,233.6	
Net	19.4	199.0	930.3	-285.2	
Change	-0.9	-18.4	-189.1	-120.1	

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。